

■第2次上尾市多文化共生推進計画 指標（庁内検討委員の所属のみ抜粋）

基本目標	基本方針	施策	指標名	グループ	担当課	①今後の方針 （現在の「指標」を継続するか）	② ①で代替案がある場合に記入	③（「指標」が複数部署に関係しそうな場合のみ） その部署の名称	令和7年度実績値	評価	年度取組状況 ※評価が「遅れ」の場合は、	令和8年度目標
1 安心して暮らせるまち	1	2	外国人市民が参加した市が主催する防災訓練数	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			1回	順調	令和7年度上尾市災害対策本部訓練（令和8年1月31日開催）において、太平中学校で住民避難訓練、避難所開設訓練及び要配慮者関連訓練（高齢者・障害者・外国人）を同日・同時刻に開催し、外国人支援ボランティアの方にも参加いただきました。	1回
2 活躍できるまち	1	1	技能実習生の居住支援を行った介護事業所数	C	高齢介護課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			4か所	遅れ	技能実習生を雇用する介護事業所に対し、生活に不可欠な備品等購入費の支援を行ったが、申請事業所が少なかった。	13か所

■第2次上尾市多文化共生推進計画 基本目標1（庁内検討委員の所属のみ抜粋）

基本方針	施策	取組	内容	グループ	担当課	①今後の方針 (現在の「取組」を継続するか)	② ①で代替案・追加案がある場合に記入	③(「取組」が複数部署に関係しそうな場合のみ) その部署の名前	和 7 年度実績、取組内容、課題	評価	令和 8 年度目標、方針
2 生活支援	1 子どもが安心して教育を受ける環境整備	進学に向けた進路指導	外国人市民向けの高校進学ガイダンス事業の活用等、適切な進路指導を行います。	A	指導課	【継続可・可(代替案有)・要協議・否】 【理由】			県・県国際交流協会・県産業文化センター共催の外国人住民向け高校進学ガイダンス事業を紹介しています。	A 計画通り	埼玉県帰国・外国人児童生徒への教育充実サポート事業、日本語を母語としない子どもと保護者のための高校進学相談会を紹介します。
		国際理解教育の指導方法に係る研修の充実	国際理解教育の指導力向上を目指し、教員を対象としたALTとのチームティーチング(共同授業)や夏期研修を行います。	A	指導課	【継続可・可(代替案有)・要協議・否】 【理由】			国際理解教育の指導力向上を目指し、ALTの授業外での積極的活用を促進するとともに、教師を対象とした指導力向上に係る研修を行っています。【市・市教育研究会共催教員研修／年3回】	B 概ね計画通り	研修内容を充実させ、さらなる指導力の向上を目指します。 【市・市教育研究会共催教員研修／年3回以上】
	2 医療・保険・子育てにかかる環境整備	子育て情報の多言語化	妊娠・出産・育児を行う外国人市民に対し、子育てに関する情報を多言語で提供します。	A	こども支援課	【継続可・可(代替案有)・要協議・否】 【理由】			未就学児や保護者の交流の場の提供、子育てに関する相談受付を実施している。地域子育て支援拠点を紹介した「親子が集える場」の英語版チラシを適宜最新情報へ更新し、児童手当の手続き時の配布や窓口ラックへの設置、市ホームページの掲載により、外国人市民向けの情報発信を行いました。	A 計画通り	乳幼児と保護者を対象にした交流会、子育てに関する講座や育児相談を行う「地域子育て支援拠点」及び「子育てサロン」を紹介したチラシの英語版を整備し、引き続き外国人市民に向けた情報発信を行います。
				A	こども家庭保健課	【継続可・可(代替案有)・要協議・否】 【理由】			英語表記の妊娠届出書や翻訳機器、アプリなどを活用し、やさしい日本語を意識しながら個別に対応しました。	B 概ね計画通り	英語表記の妊娠届出書や翻訳機器やアプリなどを活用するなど、やさしい日本語を意識しながら個別に対応します。
				A	健康増進課 →R7〜こども家庭保健課	【継続可・可(代替案有)・要協議・否】 【理由】			外国版母子健康手帳(10言語)に関する情報提供を行い、相談内容に応じた支援を実施しました。	B 概ね計画通り	引き続き必要な情報を提供し、支援します。
			介護保険制度の多言語等対応の充実	介護保険制度について多言語等で対応します。	C	高齢介護課	【継続可・可(代替案有)・要協議・否】 【理由】			介護保険制度周知啓発向けパンフレット「上尾の介護保険」を4か国(英・中国・韓国・ベトナム)語でHPJに掲載しています。	B 概ね計画通り

3 災害への備え	1 災害時等における情報伝達手段・支援体制の整備	避難所における多言語・やさしい日本語による情報提供	避難所における情報について、多言語・やさしい日本語で対応します。	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			全指定避難所に設置している防災倉庫内に「多言語表示シート」「コミュニケーション支援ボード」を備蓄しました。	A 計画通り	継続して備蓄していきます。
		外国人市民からの救急・消防通報への対応力の向上	三者同時通訳や翻訳アプリを活用し、外国人市民からの通報時や現場での対応力の向上に努めます。	C	指令課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			令和7年度三者同時通訳の利用回数は10回で、通訳時間の平均は11分36秒、最少は6分30秒、最大は21分30秒であった。医学的用語の通訳は難しく、伝え方の工夫が必要であり今後の課題である。	B 概ね計画通り	三者同時通訳の利用頻度向上を図り、外国人市民への迅速・的確な対応力を強化します。
		災害・防災情報の多言語・やさしい日本語での提供	国や県等から提供される災害関係の多言語化された情報を、迅速に外国人市民に提供します。	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			令和8年3月に多言語に対応した「上尾市防災ガイドブック」の改定を実施しました。	A 計画通り	必要な情報を多言語で提供できるよう更新を実施します。
		多言語支援センター運営訓練の実施	災害時の外国人市民支援を目的とした講習会と訓練を実施します。	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			令和7年度上尾市災害対策本部訓練（令和8年1月31日開催）において、太平中学校で住民避難訓練、避難所開設訓練及び要配慮者関連訓練（高齢者・障害者・外国人）を同日・同時刻に開催し、外国人支援ボランティアの方にも参加いただきました。	A 計画通り	市民協働推進課と連携し、訓練を実施します。
		指定避難所標識のビクトグラム対応	外国人市民でも容易に理解できるよう、指定避難所標識にビクトグラムを表記します。	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			指定緊急避難場所等に新たに設置した表示看板について、避難場所であることが分かるビクトグラムを表記しました。	A 計画通り	表示看板の新規設置、修繕の際にはビクトグラムを表記していきます。
		避難所における外国人市民の支援マニュアルの作成	避難所等に避難した外国人市民に対し、適切な支援を行うためのマニュアルを作成します。	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			全指定避難所に配備している避難所開設キットの手順書に記載のある「外国人への配慮」について、避難所班職員に周知しました。	A 計画通り	避難所運営マニュアル・避難所開設キットの内容についての随時修正を検討します。
		外国人市民による災害時の支援活動	日本の生活習慣や文化に理解が深い留学生をはじめとする外国人市民が、外国人被災者への通訳・翻訳支援等、避難所における支援活動で活躍できるよう検討します。	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			令和7年度上尾市災害対策本部訓練（令和8年1月31日開催）において、太平中学校で住民避難訓練、避難所開設訓練及び要配慮者関連訓練（高齢者・障害者・外国人）を同日・同時刻に開催し、外国人支援ボランティアの方にも参加いただきました。	A 計画通り	市民協働推進課と連携し、訓練を実施します。
	2 防災意識の啓発	「防災ガイドブック」及び「水害ハザードマップ」の多言語化	避難場所や災害リスクを可視化した「防災ガイドブック」及び「水害ハザードマップ」を多言語で提供します。	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			多言語対応電子書籍「Catalog Pocket（カタログポケット）」により多言語の翻訳・読み上げに対応しています。	A 計画通り	同システムを活用し、多言語での提供に努めます。
		外国人市民向け防災事業の実施	地震や洪水等、日本の災害について外国人市民が事前に把握できるよう、地域の防災教室・イベントでの防災啓発を検討します。	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			あけおワールドフェア2025において上尾市防災士協議会によるブース展示を実施しました。	A 計画通り	上尾市防災士協議会と連携して啓発事業を実施していきます。
		防災訓練への外国人市民の参加促進	自治会や自主防災組織などと連携し、災害時に必要な知識を習得できる訓練への外国人市民の参加を促します。	C	危機管理防災課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			令和7年度上尾市災害対策本部訓練（令和8年1月31日開催）において、太平中学校で住民避難訓練、避難所開設訓練及び要配慮者関連訓練（高齢者・障害者・外国人）を同日・同時刻に開催し、外国人支援ボランティアの方にも参加いただきました。	A 計画通り	市民協働推進課と連携し、訓練を実施します。

■第2次上尾市多文化共生推進計画 基本目標2（庁内検討委員の所属のみ抜粋）

基本方針	施策	取組	内容	グループ	担当課	①今後の方針 （現在の「取組」を継続するか）	② ①で代替案・追加案がある場合に記入	③（「取組」が複数部署に関係しそうな場合のみ） その部署の名称	令和7年度実績、取組内容、課題	評価	令和8年度目標、方針
1 地域経済の担い手	1 事業者への支援の充実	セミナーの開催や情報提供	在留資格制度や採用までの流れの説明を行うセミナーを開催します。また、国や県等からの情報を、必要に応じ各事業者提供します。	B	商工課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			事業者に対し、人権や国籍等に配慮した取組について啓発を行う、企業人権問題講演会を開催しました。	A 計画通り	引き続き、セミナーの開催をはじめ、国や県等からの情報を提供し、事業者への支援の充実を図ります。
		経営に関する相談対応	労務管理や人材教育の方法などをはじめ、企業の経営状態について調査・分析・アドバイス等を行います。	B	商工課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			事業者が抱える経営課題や地域課題の解決に向けて、上尾中小企業サポートセンターに登録している中小企業診断士やITコーディネーター等の専門家が、企業を訪問して現場を確認しながら経営相談や各種補助金の申請支援を行う伴走型支援を上尾商工会議所と連携して実施しました。	A 計画通り	引き続き、労務管理や人材教育の方法などをはじめ、企業の経営状態について調査・分析・アドバイス等を行います。
		介護事業所への支援	技能実習生を雇用する介護事業所に対し、市が住居の紹介や生活に不可欠な備品等を支援します。	C	高齢介護課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			技能実習生を雇用する介護事業所に対し、生活に不可欠な備品等購入費の支援を行いました。	C 要努力	技能実習生を雇用する介護事業所に対し、生活に不可欠な備品等購入費の支援を行う。
	2 就労支援の充実	国や県等と連携した情報提供	求職者や留学生の国内就職支援をはじめとする情報を広く周知します。	B	商工課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			県が実施した国内就職支援について、情報の提供を行いました。	A 計画通り	引き続き、国や県等からの情報を、必要に応じ提供します。
		就労に関する相談対応及び関係機関との連携	市の相談窓口における対応のほか、ハローワークや県の就労支援機関等と連携し、就労を希望する外国人市民に適切な支援を行います。	B	商工課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			上尾市ふるさとハローワークにて、若年者から高齢者等の就労支援・職業紹介・求人の受理・求人情報の提供等を実施しました。 また、内職相談を実施し、外国人を含む内職希望者に対し、仕事の紹介を行いました。	A 計画通り	引き続き、ハローワークや県の就労支援機関等と連携し、就労を希望する外国人市民に適切な支援を行うとともに、継続して内職相談を実施します。

■第2次上尾市多文化共生推進計画 基本目標3（庁内検討委員の所属のみ抜粋）

基本方針	施策	取組	内容	グループ	担当課	①今後の方針 （現在の「取組」を継続するか）	② ①で代替案・追加案がある場合に記入	③（「取組」が複数部署に関係しそうな場合のみ） その部署の名前	令和7年度実績、取組内容、課題	評価	令和8年度目標、方針
1 意識啓発	1 多文化共生についての意識啓発	小・中学校での国際理解教育に関する授業の充実	総合的な学習の時間に、地域に住む外国人市民の方を講師として国際理解教育に関する授業を行います。	A	指導課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			各校では、総合的な学習の時間、特別活動、道徳、外国語等、複数の教科や学校行事を通して国際理解教育の充実を図っています。	A 計画通り	学校を国際理解教育の大切な拠点として位置付け、児童生徒を核とした多文化共生社会の実現を目指します。
		多文化共生に関する情報の提供	企業を対象とした研修などの機会に、人権に関する講演等を通じて情報提供します。	B	商工課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			令和8年3月2日に、市内事業者を対象とし、「企業における人権～職場の人権啓発活動～、公正な採用選考」の2つをテーマに、講演会を開催しました。【参加人数：23名】	A 計画通り	引き続き、企業を対象とした研修などの機会に、多文化共生意識の啓発を図ります。
2 交流の促進	1 交流機会の提供	ALTの活用	外国語の授業にとどまらず、音楽や国語・総合的な学習の時間等においても児童・生徒がALTと触れ合い、国際感覚を身に着けられるように努めます。	A	指導課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			現在、市内小・中学校33校に対して36名のALTを配置し、外国語及び国際理解教育の充実を図っています。 外国語に係る授業だけでなく、他教科等での授業や休み時間・掃除時間、教育活動において、ALTを積極的に活用するように学校に指導しています。	A 計画通り	ALTの活動内容をより充実させ、外国語や国際理解教育をさらに推進させます。外国語の授業以外の授業や、給食、清掃等の場面においても、ALTと児童生徒との触れ合いの場を増やすよう努めます。 【ALTの活用率(授業準備除く)1校あたり85%】
		中学生海外派遣研修の実施	本市と友好関係協定を結ぶオーストラリアのロッキャーバレー市へ、市内の各中学校から2名ずつ生徒を派遣します。	A	指導課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			昨年度に引き続き本事業を再開し、市内の中学生22名をオーストラリアのロッキャーバレー市に派遣しました。	A 計画通り	引き続き本事業を継続します。帰国後は、帰国報告会及び各校で研修報告を発表します。また、派遣生が現地での経験を生かし、多文化共生推進のために活躍できる場を提供するよう、効果的な方法を研究します。
3 地域活性化の推進	1 外国人による本市のPR	ALTによる魅力の発信	市内小中学校に勤務するALTと連携し、学校生活や日本での体験等を発信します。	A	指導課	【継続可・可（代替案有）・要協議・否】 【理由】			ワールドカフェにおいて、ALTが参加し、教育活動の一端を紹介しました。また、イングリッシュサロンにおいて、同じALTが教育活動を行い、学校外での活動に生かしました。	A 計画通り	ALT派遣業者と連携し、ALTが学校生活や日本での体験等を踏まえて、本市や本市の学校教育の魅力等を発信できる場を提供できるよう、効果的な方法を研究します。